



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーカイ

コード番号 9729 URL https://www.tokai-corp.com/

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野木 孝二

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 藤井 哲行 (TEL) 058(263)-5111

四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	88,202	△3.3	5,078	△11.4	5,672	△5.0	3,748	△4.3
2020年3月期第3四半期	91,215	4.6	5,730	11.3	5,968	10.3	3,916	14.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,201百万円(6.1%) 2020年3月期第3四半期 3,961百万円(24.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	105.26	—
2020年3月期第3四半期	109.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	99,944	71,991	71.5
2020年3月期	97,031	68,821	70.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 71,508百万円 2020年3月期 68,366百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—		
2021年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,381	0.5	6,275	△20.6	6,552	△19.9	4,275	△18.6	120.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	36,041,346株	2020年3月期	36,041,346株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	425,877株	2020年3月期	441,285株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	35,608,660株	2020年3月期3Q	35,918,066株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国の社会保障制度改革により、超高齢社会の医療・介護ニーズに合わせたサービス提供体制の再構築、地域包括ケアシステムの構築、在宅サービスの充実等が段階的に進められており、医療・介護業界は大きな転換期を迎えております。

また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う社会生活の制限や経済活動の停滞は断続的に続いており、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループにおいては、「清潔と健康」に関わるサービス事業者として、感染防止の対策を徹底しながら事業を継続することで、社会的使命を果たすと共に、従業員やその家族の罹患防止・安全確保を行っております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績については、売上高88,202百万円（前年同四半期比3,012百万円減、3.3%減）、営業利益5,078百万円（前年同四半期比651百万円減、11.4%減）、経常利益5,672百万円（前年同四半期比295百万円減、5.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,748百万円（前年同四半期比168百万円減、4.3%減）と前年同四半期比減収減益となりました。

[セグメント別状況]

① 健康生活サービス

病院関連事業の戦略商品である「入院セット」「ネクサージ」及び商品販売が好調に推移したことや、シルバー事業の新規契約者の伸びが堅調に推移したことにより、第3四半期連結会計期間（2020年10月1日～2020年12月31日）は、売上、利益ともに前年同期を上回りました。

第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）においては、依然として続く新型コロナウイルス感染拡大に伴うホテル・旅館稼働率低下の寝具・リネンサプライ事業及びクリーニング設備製造事業への影響により、前年同四半期比減収となり、利益面につきましても、売上減少に伴う利益減に加え、医療現場などで業務を行う従業員に対する特別支援金支給の影響などにより、前年同四半期比減益となりました。

売上高	45,238百万円	（前年同四半期比	1,517百万円減、	3.2%減）
営業利益	3,779百万円	（前年同四半期比	488百万円減、	11.4%減）

② 調剤サービス

当期7店舗の出店及び2店舗の閉店により、138店舗の事業展開となりました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、長期処方が増加したことにより処方箋単価は上昇したものの、患者の受診控えや医療機関の外来診療縮小等により処方箋枚数が減少し、前年同四半期比減収となりました。利益面につきましても、技術料売上の減少に伴い利益が減少したものの、売上原価及び販管費の低減に努めた結果、前年同四半期と比べほぼ横ばいになりました。

売上高	32,977百万円	（前年同四半期比	973百万円減、	2.9%減）
営業利益	2,126百万円	（前年同四半期比	37百万円減、	1.7%減）

③ 環境サービス

感染症対策需要により清掃事業の売上が堅調に推移し、リースキン事業においても衛生管理商品の売上が伸長しました。しかしながら、リースキン事業の取引先である飲食店等の業況悪化の影響は大きく、前年同四半期比減収となりました。利益面につきましても、売上減少に伴う利益減等により、前年同四半期比減益となりました。

売上高	9,840百万円	（前年同四半期比	515百万円減、	5.0%減）
営業利益	724百万円	（前年同四半期比	83百万円減、	10.3%減）

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末の97,031百万円から2,912百万円増加し、99,944百万円となりました。これは、主に繰延税金資産が173百万円及び保険積立金(投資その他の資産「その他」)が124百万円減少したものの、現金及び預金が1,193百万円、投資有価証券が837百万円、差入保証金(投資その他の資産「その他」)が585百万円及びたな卸資産が351百万円増加したことが主な要因となっております。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末の28,210百万円から258百万円減少し、27,952百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が909百万円、預り金(流動負債「その他」)が659百万円及び繰延税金負債が319百万円増加したものの、未払法人税等が1,279百万円及び賞与引当金が952百万円減少したことが主な要因となっております。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末の68,821百万円から3,170百万円増加し、71,991百万円となりました。これは、主に配当金の支払いによる減少が1,068百万円あったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益3,748百万円の計上及びその他有価証券評価差額金422百万円増加したことが主な要因となっております。

この結果、自己資本比率は71.5%(前連結会計年度末比1.0%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階で入手可能な資料に基づき2021年3月期通期の連結業績予想を検討した結果、2020年5月8日公表の連結業績予想を踏襲いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,202	33,396
受取手形及び売掛金	17,116	17,389
有価証券	385	375
たな卸資産	5,360	5,711
その他	629	761
貸倒引当金	△36	△38
流動資産合計	55,657	57,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,485	11,198
機械装置及び運搬具(純額)	4,789	4,593
土地	11,474	11,448
その他(純額)	2,981	2,993
有形固定資産合計	30,730	30,234
無形固定資産		
のれん	247	185
その他	1,056	1,298
無形固定資産合計	1,303	1,484
投資その他の資産		
投資有価証券	4,843	5,680
繰延税金資産	1,220	1,046
その他	3,552	4,175
貸倒引当金	△276	△274
投資その他の資産合計	9,340	10,629
固定資産合計	41,374	42,347
資産合計	97,031	99,944

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,987	12,897
短期借入金	1,975	2,237
未払法人税等	1,449	169
賞与引当金	1,955	1,003
役員賞与引当金	84	53
その他	5,406	6,096
流動負債合計	22,859	22,458
固定負債		
長期借入金	792	583
繰延税金負債	208	528
役員退職慰労引当金	470	493
退職給付に係る負債	1,815	1,903
その他	2,064	1,986
固定負債合計	5,350	5,493
負債合計	28,210	27,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,108	8,108
資本剰余金	4,946	4,948
利益剰余金	55,230	57,910
自己株式	△1,024	△988
株主資本合計	67,261	69,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,109	1,531
退職給付に係る調整累計額	△3	△1
その他の包括利益累計額合計	1,105	1,529
非支配株主持分	454	483
純資産合計	68,821	71,991
負債純資産合計	97,031	99,944

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	91,215	88,202
売上原価	68,770	66,620
売上総利益	22,445	21,582
販売費及び一般管理費	16,715	16,503
営業利益	5,730	5,078
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	92	100
助成金収入	26	263
保険解約返戻金	6	135
その他	168	160
営業外収益合計	311	675
営業外費用		
支払利息	30	25
その他	42	55
営業外費用合計	73	81
経常利益	5,968	5,672
特別利益		
固定資産売却益	2	1
特別利益合計	2	1
特別損失		
固定資産売却損	17	—
固定資産除却損	38	7
減損損失	30	18
投資有価証券評価損	—	46
店舗閉鎖損失	—	4
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	10
特別損失合計	85	87
税金等調整前四半期純利益	5,884	5,587
法人税、住民税及び事業税	1,646	1,489
法人税等調整額	292	319
法人税等合計	1,939	1,809
四半期純利益	3,944	3,778
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	30
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,916	3,748

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,944	3,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	421
退職給付に係る調整額	1	2
その他の包括利益合計	16	423
四半期包括利益	3,961	4,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,933	4,171
非支配株主に係る四半期包括利益	27	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	46,756	33,950	10,356	91,062	153	91,215	—	91,215
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	—	292	324	2	327	△327	—
計	46,787	33,950	10,649	91,387	155	91,543	△327	91,215
セグメント利益	4,267	2,163	807	7,239	19	7,258	△1,528	5,730

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,528百万円には、セグメント間取引消去38百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,567百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	45,238	32,977	9,840	88,056	146	88,202	—	88,202
セグメント間の内部 売上高又は振替高	32	0	276	309	2	312	△312	—
計	45,271	32,977	10,117	88,366	149	88,515	△312	88,202
セグメント利益	3,779	2,126	724	6,629	17	6,646	△1,568	5,078

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,568百万円には、セグメント間取引消去49百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,617百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。